



平成 28 年 3 月 31 日

各 位

会社名 株 式 会 社 松 屋  
代表者 代表取締役社長執行役員 秋田 正紀  
(コード番号 8237 東証第一部)  
問合せ先 総務部 I R 室担当課長 関 泰程  
(TEL. 代表 03-3567-1211)

## 完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 28 年 7 月 1 日を合併の効力発生日として、当社の完全子会社となる株式会社リュド・ヴィンテージ目白を吸収合併することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、株式会社リュド・ヴィンテージ目白につきましては、平成 28 年 1 月 14 日に開示した「子会社の会社分割および子会社の完全子会社化に関するお知らせ」で記載の通り、平成 28 年 4 月 1 日において、株式会社アターブル松屋を株式会社リュド・ヴィンテージ目白に商号変更し、同日、株式会社アターブル松屋を分割会社とする会社分割を行い、当社の完全子会社といたします。

また、本吸収合併は完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 吸収合併の目的

当社は、百貨店としてのブランド・ノウハウを活かし、婚礼宴会だけでなく、上質な「モノ」・「コト」を提供する施設として、ゲストハウス型結婚式場「リュド・ヴィンテージ目白」の事業を推進し、グループの企業価値を最大化することを目的として、本吸収合併を行います。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会（当社） 平成 28 年 3 月 31 日

合併契約承認取締役会（株式会社リュド・ヴィンテージ目白）（予定）平成 28 年 4 月 22 日

合併契約締結（予定）平成 28 年 4 月 22 日

合併期日（効力発生日）（予定）平成 28 年 7 月 1 日

※当社においては会社法第 796 条第 2 項に基づく簡易合併であり、株式会社リュド・ヴィンテージ目白においては同法第 784 条第 1 項に基づく略式合併であるため、それぞれ合併契約承認の株主総会を開催いたしません。

##### (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社リュド・ヴィンテージ目白は解散いたします。

##### (3) 合併に係る割当の内容

当社の完全子会社の吸収合併であるため、本吸収合併による新株の発行及び合併交付金の支払いは行いません。

##### (4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### 3. 合併当事会社の概要

	(存続会社)	(消滅会社)
(1) 商号	株式会社松屋	株式会社アターブル松屋 (株式会社リュド・ヴィンテージ目白に 商号変更予定)
(2) 所在地	東京都中央区銀座三丁目6番1号	東京都中央区明石町2番1号
(3) 代表者	代表取締役社長執行役員 秋田 正紀	代表取締役社長執行役員 高倉 満
(4) 事業内容	百貨店業	結婚式場、宴会場、集会場の経営及び それらの受託営業等
(5) 資本金	7,132 百万円	60 百万円
(6) 設立年月日	大正 8 年 3 月 1 日	平成 18 年 4 月 3 日
(7) 発行済株式数	53,289,640 株	10,500 株
(8) 決算期	2 月末日	12 月末日
(9) 大株主及び持株比率	松屋取引先持株会 5.52% (株)みずほ銀行 (常任代理人 資産管理 サービス信託銀行(株)) 4.66% (株)三菱東京 UFJ 銀行 4.66% 東武鉄道(株) 4.52% (株)オンワードホールディングス 3.74% 大成建設(株) 3.57% 松岡地所(株) 3.56% 東京海上日動火災保険(株) 3.36% 東武土地建物(株) 3.12% (株)三越伊勢丹 2.09%	(株)松屋 100%
(10) 直前事業年度の経営 成績及び財政状態	平成 27 年 2 月期 (連結)	平成 26 年 12 月期
純資産	18,078 百万円	200 百万円
総資産	49,679 百万円	1,613 百万円
1 株当たり純資産	338 円 83 銭	19,124 円 8 銭
売上高	81,630 百万円	4,395 百万円
営業利益 (△は損失)	2,179 百万円	△80 百万円
経常利益 (△は損失)	2,274 百万円	△68 百万円
当期純利益 (△は純損失)	1,304 百万円	△140 百万円
1 株当たり当期純利益 (△は純損失)	24 円 62 銭	△13,339 円 84 銭

※存続会社の(7)、(9)については、平成 27 年 8 月 31 日現在の数値、消滅会社の(9)については、平成 28 年 4 月 1 日現在の数値を使用しております。消滅会社の(10)については、会社分割前の数値を使用しております。

#### 4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本合併は当社完全子会社との合併であるため、今後の損益上の連結業績への影響も軽微であります。

以 上